

新しい風

真のお母様が日本に來られて記念大会が行われました。その意味をもう一度考えてみたいと思います。真のお父様の聖和によって、今後の統一教会の行く末を内部の方も外部の方も心配したことと思います。お母様を中心として韓国では組織の整備が行われました。またみ言の再編成も行われました。それが天聖經と平和経です。み言による混乱がないように時間もかけて編成され、天一国の憲法も制定されました。さらに2世を中心とした摂理も展開していきました。そして世界巡回の第一歩として日本への公式訪問をされたのです。

日本と韓国は父母の国として一つにならなければ、摂理の前進がありません。しかし、日本と韓国両国の関係は冷え込んでいます。これは摂理においても決してプラスにはなりません。その内容を応援するために今回の訪問があるのです。お母様のみ言の中に日本の国民が統一食口と一つになって真の父母様のところに来なければならないとあります。これが日本が発展する道なのです。

もうひとつの理由として不安を持っている日本の食口を激励するための来日でもあるのです。嫁に行った娘に会いに来たともおっしゃいました。対外的にも、統一教会が発展しているところをみせる必要があったことも理由の一つです。それで5か所で行う大会は、大きな会場を利用したのです。

それでは、大会後に何が変わったのでしょうか？それは、私たちが激励し行く道を与えて下さいました。日本の12双の先輩と2世を連結し、2世を立てていくという事を示して下さいました。15日の歓迎晩餐会がそれを象徴的に見せて下さいました。また、今回の大会に国を代表する人の参加がありませんでした。まだ食口の数的基盤が足りないことが原因の一つになります。今後、国を動かす力をつけていきたいと思うのです。2018年は宣教60周年記念になります。日本を動かす人が参加するようにしなければいけないと思うのです。お母様の語っていらっしゃる内容と祝福をみんな受け止めて、みんなが幸せになっていくように今回私達に与えられた新しい風であると確信しております。そしてそのようなことを祈願いたします。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. V2020 勝利のための「第二次 40 日特別精誠路程」

- (1) 期間: 2013年10月28日～12月6日
(2) 祈祷題目 (真のお母様のみ言より)
- ・真のお母様と真の御家庭の御安寧のために
 - ・日本と韓国が一つと成り、南北統一の道に向かうように
 - ・v 2020 日本摂理の前に立って、世界の中で責任を果たし、世界から愛を受ける日本となることが出来ますように
 - ・祝福家庭として真の父母様に侍り、日本一億二千七百万国民に、真の父母を証す伝道を勝利できますように。
 - ・世界に誇れる祝福二世・三世として、教育と実践を強化し、天一国時代のリーダーを育成する
- (3) 精誠条件
- ・精誠: 「日本宣教55周年記念大会」の真のお母様のみ言訓読 (TWJ 天曆 9月号 P3～6、P10～13、P14～17)
天聖經 (第三章 真の愛編) 訓読
朝食断食や敬拝など (現場の事情に合わせて立てる)
 - ・外的実績: 各個人、教会は食口 10 倍化伝道をめざし、2013年 6 万名伝道を結実させる
各自 3 名伝道、1 組祝福を死守

3. VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

第4回: 2013年10月31日 (木)～11月5日 (火)
第5回: 2013年11月14日 (木)～11月19日 (火)
場所: 天宙清平修練苑

4. しあわせセミナー (毎週水曜日 10:30～)

田川敏講師による新規向けセミナーを毎週開催いたします。

5. 東埼玉教区主催2DAYセミナー

日時: 10/29 (火)～30 (水) 場所: プラザウエスト 視聴覚室
会費: 3,000円 (昼食代込み)

6. 6500双祝福記念集会

日時: 11月2日 (土) PM5時受付 PM5時20分開始
場所: ベルヴィ武蔵野 3階ニューヨークギャラリー

7. 第17回中和文化祭 (3地区大会)

日時: 11月3日 (日) 12:45開場 13:15開会
場所: 青葉の森公園芸術文化ホール

8. 宣教55周年記念 東埼玉教区ファミリー大運動会

日時: 11月10日 (日) 10:00～15:00予定
場所: 秋ヶ瀬公園 三ツ池グランド

9. 食口のための祈祷をお願いいたします。

佐藤信悦1960/1/8 山田一男1950/1/11 広瀬紀子1958/1/4
宮永まり子1953/12/20 濱厚子1957/08/17

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長

司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 29番	全 体
※敬 拜	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	山崎頼江
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	真の父母様日本巡回勝利帰国歓迎大会	
※讃 頌 聖歌 19番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

摂理国の日本はどんな国ですか。母国は、どうすればいいですか。父国と一つになって、世界の子供たちを抱いてかなければなりません。真の父母に会わなければなりません。何の話か分かりますか。歴史的に、日本は韓国に対して、多くの過ちを犯しました。ところが、今、自分中心に舗装し真実を隠そうとしています。しかし、これからの世界は、真の父母様によって、一つの世界になるのは間違いありません。理想の世界、地上天国。

地上天国の生活には、偽りが存在する事はできません。真実だけが、「真」だけが存在する世界。今日、人間が作った法律は残ることは出来ません。だから、弁護士、裁判官、検事はみな必要のない世界になります。

真の父母様によって祝福を受け、解放された国が日本です。昨日も言いました。祝福を受ければ責任が伴う。責任を忘却しては行けません。分かりますか。皆さんによって、日本が受けるべき蕩滅を減らさなければならぬでしょう。それゆえ、真の父母様のみ言通りに生活しなければなりません。世の中に見せなければなりません。世界の国々が尊敬できるような立場に立てて下さった真の父母様のこの上ない愛を考えますと、皆さんはどうすればいいですか。日本が左側へ間違っ行くのを正さなければなりません。韓国が日本と一つになって、神の祖国として立たせなければなりません。大韓半島、南北統一。どうしたらいいでしょうか。成し遂げなければならぬでしょう。そのためには、皆さんが行動を持って実践し、見せなければなりません。それゆえ、私は北海道を離れる時「皆さん、金持ちになって下さい」と言いました。先ほどヤン会長が良く説明しました。「金持ちになる道は伝道です。」先ほど、教区長が伝道の報告をしましょう。一度実践すると、ビデオで見たように鶴が上昇気流に乗ってヒマラヤの山を無事に越えたように、皆さんの実績がうなぎ上りようになって、日本の人口は1億3千万ですが、この国とこの民族が選ばれた民族として責任を果たす事が出来るのです。その道に導くのは祝福家庭です。

2020という短い期間、この期間に責任を果たす覚悟で、偉大な母国として格好いい父親たちが積極的に協力し父国である韓国と一つになるのに率先することをお願いいたします。

～ 祝勝訓読会でのみ言 ホテルニューオオタニ ～

統一運動

「日本宣教55周年記念大会」を終えながらー
「すべての出口はどこかにつながる入口である」

第一、霊的・肉的健康ー「神霊と真理によって一つになり復興」今回の大会を通して私たちは、真のお母様が、日本統一教会と日本が霊的、肉的健康になることを願っておられるということを感じることができました。責任を果たすためには、その責任を完遂できる条件と能力を備えることが、何よりも重要です。ですから真のお母様は、私たち日本の祝福家庭と食口、そして、「教会が神霊と真理によって復興し、一つになれるように、健康でなければならない」というみ言を下されたのです。「ビジョン2020」は、正に真の父母様と私たち統一教会が一つになり、霊的、肉的健康になってこそ、成し遂げることができるのです。

第二、内外共なる成長と発展ー「環境創造」

時間の前に罪を犯すというのは、その時間を通して正しく成長、発展できないことを意味しています。父母の前に子女が、父母の期待どおりに正しく成長し発展できないことが正に不孝ですから、日本の祝福家庭と食口たちは、天の父母様と真の父母様の前に成長し、発展する姿を見せてさしあげなければなりません。もちろん、ここにおける成長とは、単純に外的な成長だけでなく、前述した日本の祝福家庭と食口、そして、教会が、霊的、肉の、質的に成長しなければならぬことを意味します。真のお母様が「環境創造」を強調される理由は、それが正に、日本の祝福家庭と食口、祝福二世と三世を始め、成和青年学生、そして、日本の一般市民に至るまで、彼らが内外共に正しく成長するための条件を意味するからです。

第三、兄弟姉妹と互いに愛し合い、一つになることー

「一つになれば成せないことはない」

父母が子女に願うことは、兄弟姉妹が互いに愛し合い、一つになることです。天の父母様を中心としてカインとアベルが一つになり、一つの夢とビジョンを中心として、兄弟姉妹が苦難と祝福を共に分かち合うのです。祝福家庭と食口が、天の父母様と真の父母様から受けた真理のみ言と祝福を日本国民に分け与え、真の父母様を証することによって、彼らが真の父母様を受け入れ、真の父母様と一つになることを、真の父母様が切に願っておられる理由が、正にここにあります。これは、既に国家的次元においても実践されるべき内容であることを、私たちは真のお母様のみ言を通して知ることができました。日本が、アジアはもちろん、世界から尊敬と祝福を受けられる国家になれるように、天が日本に祝福を下されたという真のお母様のみ言と、「一つになれば成せないことはない」というみ言を深く考え、実践に移すべき理由が、正にここにあるのです。

奉仕委員

	10/6	10/13	10/20	10/27
代表祈禱	宮内信義	白石晴美	中村敏樹	山崎頼江
受 付	鈴木美佐子	矢野乃里子	渡辺えみ子	金子喜代
案 内	澤口真理	赤岩京子	湯本八千代	吉田 翠
食事奉仕	忠孝区域	栄光聖励	心情区域	勝利区域
生け花	山田真理子			

礼拝参加

心情:18人	勝利:8人	解放:20人
忠孝:13人	栄光:23人	新エデン:17人
壮年:16人	その他:1人	新規再復帰:0人
青年:3人	中高生:7人	小学生:11人

合計: 119人 (小中高生除く)

【献 金】

十分の一条: 李 炯燮・江草美和子教区長御夫妻、山崎生子、小島景介・静江、飯田芳夫・靖子、島村昭夫・吉以、岩崎仁子、岩澤光子、関口靖彦・順子、森田美樹生・節子、吉木孝輔、江原恭子・健次、渡辺孝男・えみ子